

(1pos.)

5pos.

1pos.

Detailed description: The image shows three lines of musical notation for guitar. The first line is labeled '(1pos.)' and contains four measures of music with fingerings m, i, m, i, m, i. The second line is labeled '5pos.' and contains two measures with fingerings m, i, m, i, m, i. The third line is labeled '1pos.' and contains two measures with fingerings m, i, m, m, i.

6、伴奏音をいっしょにひきましょう。(その-1)

※ 譜例-28の練習と並行して、低音伴奏をつける練習をしてください。
ここで弦のはじき方“奏法”についてふれておきましょう。

弦のはじき方には2通りあって、1つを「アポヤンド (レストストローク)」もう1つを「アルアイレ
又はアライレ (フリーストローク)」と呼んでいます。

このテキストでは、「アポヤンド」と「アルアイレ」を使います。

アポヤンド奏法は、弦をひいた後 a.m.i 各指は低音側の弦に、p 指は高音側の弦に、それぞれ“軽く
よりかかる”ようにするひき方です。

アルアイレ奏法は、弦をひいたすべての指の関節が“順の方向に軽く曲がる”ひき方です。

多分、たいていの方々が、後者の「アルアイレ奏法」でここまで弦をひいていたと思いますが、ギタ
ー演奏上どちらかの奏法が重要であるということではありません。

もし重要なことがあるとすれば、「どちらの奏法もできるようになる」ことでしょう。

● 譜例-29-aは、譜例-16に低音 (伴奏) を付けたものです。

よく「メロディーはアポヤンドでひく」という言葉を聞きますが、その必要はありません。もちろん、
アポヤンドでメロディーをひいてはいけない…ということでもありませんが、このテキストではすべて
アルアイレを使って問題ありません。

譜例-29-a

Detailed description: Example 29-a shows a musical staff with a treble clef and a 4/4 time signature. The melody is on the upper strings, and the bass accompaniment is on the lower strings. The melody has fingerings m, i, m, i, m, i, m, i, m, i. The bass accompaniment consists of quarter notes on the 5th, 4th, and 6th strings, with fingerings 5, 4, 6. The notes are marked with 'p' for piano.

* 譜例-29-aではP指 (おや指) でひく低音の位置はわかるのですが、その低音がどれだけの長さかがわか
りません。ほとんどのギター楽譜では、メロディーと伴奏の「2つの音 (声部)」を分けて書きます。
これがギター楽譜の読みづらい要因になっていますが、読みなれましょう。

Detailed description: This image shows the same musical notation as Example 29-a, but with phrasing brackets and the instruction '弱目に' (weakly) written above and below the bass accompaniment. The first measure has a bracket under the bass notes with '弱目に' above. The second measure has a bracket under the bass notes with '弱目に' below. The third measure has a bracket under the bass notes with '弱目に' above. The fourth measure has a bracket under the bass notes with '弱目に' below. The notes are marked with 'p' for piano.